

11/21-23
2020

加藤訓子プロデュース

ミュージックデイ・イン豊橋
「三善晃の世界」

豊橋市民文化会館・ホール

MUSIC
DAY IN
TOYOHASHI
2020

FEATURING
AKIRA Miyoshi

TOYOHASHI City Culture Hall

KUNIKO KATO marimba

SAORI Nobata piano

NOZOMI MinESHIMA soprano

YOKO SHINOZAKI marimba

KAREN Takaguchi marimba

JUNKO HARA marimba & perc.

加藤訓子 (マリンバ)
野畑さおり (ピアノ)
峯島望美 (ソプラノ)
篠崎陽子 (マリンバ)
高口かれん (マリンバ)
原順子 (マリンバ・パーカッション)



加藤訓子プロデュース

ミュージックデイ・イン 豊橋 「三善 晃の世界」

マリンバの歴史を辿ると我が師である安倍圭子の名とともに、三善 晃のマリンバ作品が時代とともに浮かび上がる。桐朋学園大学在学中に学長であった三善先生を偲んで、氏の作品を思い返してみる。一つ一つの音を原石から丁寧に磨いてゆくと、まるでピアノのようにキラキラと輝きだし、ボイスのようにうねり出す。三善先生が我々に残してくださった素晴らしい作品をこの先もずっと大切にしたい。

— 加藤訓子

SAT 21

13:30 みんなのための音楽講座1「三善晃／子供のための作品」

ナビゲーター：加藤訓子 & 野畑さおり

三善晃は日本を代表する現代の作曲家ですが、合唱やピアノ曲、子供のための作品をたくさん残しています。留学先フランスを代表する作曲家、ドビュッシーが愛娘のために書いたバレエ音楽「おもちゃ箱」、湯山昭の「お菓子の世界」、三善先生は「あのね、ほらね」とやさしく語りかけます。マリンバのための組曲「会話」、未出版作品「六つの練習前奏曲」は2本マレットのために書かれた練習曲。私たちが音楽とともに育った豊橋の思い出を交えながらご紹介します。

15:00 峯島望美&野畑さおりジョイントリサイタル

出演：峯島望美 (ソプラノ)・野畑さおり (ピアノ)

ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番「月光」、三善晃：海の日記帳、他

シューマン：「女の愛と生涯」より、三善晃：貝がらのうた、他



加藤訓子 (マリンバ)
KUNIKO KATO - MARIMBA

「加藤訓子のミュージシャンシップは、偉大である。」英グラモフォン時習館高校卒業。桐朋学園大学音楽部打楽器科卒業、同校研究科修了。ロッテルダム音楽院を首席で卒業。第十二回サントリー佐治敬三賞、第10回CDショップ大賞、第73回文化庁芸術祭優秀賞受賞。豊橋市文化奨励賞及び振興賞特別賞受賞。英国の高音質で知られるレーベルLINNからCDを出す唯一の日本人アーティスト。パール楽器・アダムス社(蘭)グローバルエンドーサー、豊橋特別ふるさと大使。
<https://kuniko-kato.net>



峯島望美 (ソプラノ)
NOZOMI MINESHIMA - SOPRANO

時習館高校卒業。東京音楽大学を首席で卒業。同大学院修了。ウィーン国立音楽大学にてE.マティス氏に師事。ブラームス国際音楽コンクール第3位。ヨーロッパでの公演に多数出演。「アイゲンアート・ミュージック」を結成し日本各地でコンサートを開催、CDをリリース。これまでに京都市立芸術大学非常勤講師を務めるなど指導者としても活動。地元豊橋でもリサイタル開催、三河市民オペラ「カルメン」出演、学校鑑賞会企画運営等多彩な活動を行う。日本カール・レーヴェ協会、神戸フォーレ協会 日本演奏連盟会員。



野畑さおり (ピアノ)
SAORI NOBATA - PIANO

桜丘高等学校音楽科、東京音楽大学ピアノ演奏家コース首席、ドレスデン(ドイツ)国立音楽大学大学院を首席で卒業。ドイツ国家演奏家試験合格。「ヴィオッティ・ヴァルセジアピアノ国際コンクール」最優秀セミファイナリスト賞、「カントゥー・ピアノとオーケストラとの為の国際コンクール」ディプロマ賞「ドレスデン・モーツァルト室内楽コンクール」第3位入賞。桜丘高等学校音楽科ピアノ科主任、全日本ピアノ指導者協会ピティナ正会員、審査員及び豊橋SAKURAステーション代表。

SUN 22

13:30 みんなのための音楽講座2「現代の音楽」

ナビゲーター：加藤訓子 & 篠崎陽子

ポップスやロック、歌謡曲、クラシックもすべて「現代の音楽」。バッハもその時代は現代曲、教会で唄うコラールやその時代の楽器のためにたくさんの曲を書きました。三善晃も「日本のうた」の編曲や全国小学校校歌などを作曲しながら、ある時出会った楽器「マリンバ」に大変な衝撃を受けたそうです。時代とともに発展していった現代の楽器「マリンバ」を紹介しながら、バリバリの「現代曲」から「荒城の月」まで分かりやすくご紹介します。

15:00 「三善晃マリンバの世界」 加藤訓子 TRIBUTE TO MIYOSHI リリース記念公演

出演：加藤訓子・篠崎陽子・高口かれん・原 順子 (マリンバ&パーカッション)

三善 晃 (1933-2013)：組曲「会話」(1962)、トルスIII (1968)、リップル (1999)

トルスV 3台のマリンバのための (1973)、協奏的練習曲 2台のマリンバのための (1977 rev.1979)、他



原 順子
JUNKO HARA
佐賀県三養基郡上峰町出身、桐朋学園大学音楽学部音楽学科打楽器科マリンバ専攻卒業



篠崎陽子
YOKO SHINOZAKI
愛知県豊橋市出身、桐朋学園大学音楽学部音楽学科打楽器科マリンバ専攻卒業



高口かれん
KAREN TAKAGUCHI
広島県広島市出身、国立音楽大学・ベルギー王立アントワープ音楽院卒業

MON 23

13:30 「日本のうた・三善晃を弾く／うたう」

出演：峯島望美 (ソプラノ)・野畑さおり (ピアノ)

加藤訓子・篠崎陽子・高口かれん・原順子 (マリンバ)

日本の四季の歌メドレー (えんどうまりこ編曲)、日本の唱歌 (野畑さおり編曲)

ゴンドラの唄／雨降りお月 (加藤訓子編曲)、荒城の月 (三善晃編曲)、赤毛のアン (三善晃作曲) 他

15:00 みんなのシンポジウム

「豊橋市民文化会館の活性化・活用を考える」

パネリスト：加藤訓子・野畑さおり・峯島望美・他

司会進行：矢作勝義 (芸術文化プロデューサー)

2020年11月21-23日

13:30開演 (13:00開場)

豊橋市民文化会館

〒440-0862 愛知県豊橋市向山大池町20-1
tel. (0532)61-5111

【主催】

公益財団法人 豊橋文化振興財団
特定非営利活動法人 芸術文化ワークス

【共催】

豊橋市

【お問合せ】

プラットチケットセンター
tel. (0532)39-3090 (10:00~19:00 休館日除く)
tel. 080.5075.5038 (芸術文化ワークス)
info@npo-artsworks.org
<https://npo-artsworks.org>

【チケット】 一日券 3,000円

全席自由・日にち指定・入場整理番号付
チケット発売日・2020年10月15日(木) 10:00~
※感染予防のため発売初日はプラットチケットセンターの窓口販売はなし。

【プレイガイド】

プラットチケットセンター
tel. (0532)39-3090 (10:00~19:00 休館日除く)

ONLINE <http://toyohashi-at.jp> (24時間受付・要事前登録)
豊橋市民文化会館・窓口

teket <https://teket.jp> 又は、QRコードよりチケット購入へ

※ 公演当日3歳以上有料(ひざ上観劇不可)。3歳未満の着席鑑賞は有料。
※ 11月23日(月・祝)開催の「シンポジウム」は、21日(土)・22日(日)のチケットお持ちの方も参加可能です。
※ 平熱より1℃以上、もしくは37.5℃以上の発熱症状のある方や咳など体調に不安がある方のご入場はご遠慮いただきます。
※ ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

